

分野別ビジョン4 「自然資源を保護し、後世に継承します」



田代山湿原



特定外来植物 オオハンゴウソウ

この分野では、国指定天然記念物である駒止湿原や尾瀬国立公園田代山湿原などの自然資源を保護し、後世に継承していきます。環境指標の評価では、田代山の山腹崩落規模が拡大し、国や県に対処を要望、林野庁で方針を検討していますが、急斜面が広範囲に亘るため修復には長期になる見込みです。今後も抜本的な対策を講じるよう強く働きかけを行っていき、河川への影響、湿原の木道も含め状況の把握と対策を国及び県と協議していきます。

また、町内に特定外来植物が急速に拡大しており、地域住民の方々の協力により駆除を実施しましたが、特に国道沿いや鉄道沿線等拡大していることから、今後さらに駆除の周知及び対策を進めていきます。

評価指標	平成29年度	令和3年度	令和9年度目標値	評価
駒止湿原案内人の会(町民)	29人	32人	20~30人を維持	◎
尾瀬ガイド協会(町民)	12人	12人	20人	△

※特定外来植物：オオハンゴウソウ、オオキンケイギク、セイタカアワダチソウ

分野別ビジョン5 「資源の有効活用に努め、持続可能な循環型社会の構築を目指します」

この分野では、限りある資源を有効活用するために、適正処理によるごみの減量化やリサイクル率の向上を図るとともに、不法投棄への対策を強化していきます。環境指標の評価では、令和3年度町全体のごみ排出量5,678トン、うち再資源化される資源ごみ(粗大、不燃、ビン、ペットボトル、プラ・紙製容器包装、紙パック、古紙類等)は896トン、リサイクルできずに焼却される可燃ごみ(食品などの生ごみを含む)は4,782トンと、可燃ごみは全体の約84.2%を占めています。対前年度の1人1日当たりのごみ排出量は減少、リサイクル率についても微増になっていますが、目標値に達するには更なる取り組みが必要です。1人毎日50グラム(生卵1個が約50グラム)のごみ減量を行うと、年間で約266トンのごみが減ることになります。1人ひとりがご家庭や生活の中で、ごみ減量・分別・リサイクル等の認識と周知のご協力をお願いします。



ごみの分別にご協力ください



ごみ出しルールを守りましょう

評価指標	平成29年度	令和3年度	令和9年度目標値	評価
1人1日あたりのごみ排出量	1,124 g	1,066 g	935 g	◎
ごみのリサイクル率	12.1%	13.9%	21.0%	△

分野別ビジョン6 「地域特性を生かして、地球温暖化対策を推進します」



町役場本庁舎太陽光パネル

この分野では、木質バイオマスなどの地域の特性を活かした再生可能エネルギーの導入と、温室効果ガス排出量削減を目指し、地球温暖化防止対策を進めていきます。環境指標の評価では、再生可能エネルギー利用設備数がこのままでは目標に達しませんが、ビジョン1の「森林整備を進め、森林資源の有効活用を図ります」とあわせて、長期的計画の基、施設導入の検討を進めていきます。

評価指標	平成29年度	令和3年度	令和9年度目標値	評価
再生可能エネルギー利用設備数	24カ所	24カ所	35カ所	△
太陽光蓄電システム補助件数	92件	116件	150件	○

information
01

第2次南会津町環境基本計画の 取り組み状況をお知らせします

「第2次南会津町環境基本計画(平成30年度~令和9年度)」の取り組み状況を、分野別ビジョンごとにまとめ、次のとおり公表します。抜粋して記載した評価指標は、対前年度の令和3年度実績を評価しています。

取り組み状況の詳細は、町ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

評価基準	◎	順調に推移している	×	取り組みの見直しが必要
	△	取り組みの強化が必要	—	評価が困難

【問合せ】 環境水道課 環境衛生係
電話 0241-62-6140

分野別ビジョン1 「森林整備を進め、森林資源の有効活用を図ります」

この分野では、森林の生産基盤整備に努めるとともに、地球温暖化防止のための森林整備を進め、自然との共生と森林利用による経済性を確保していきます。環境指標の評価では、ボイラー設備導入にあたって燃料チップの安定供給体制など需給バランスが課題であり、長期計画の基、企業や事業所等と協議・検討を進めていきます。また、自然資源である森の大切さ、森と環境の関心を広めるため各団体と連携し、特に子どもを対象とした体験学習等を推進していきます。



自然体験学習の様子

評価指標	平成29年度	令和3年度	令和9年度目標値	評価
森林インストラクター等との情報交換会の開催数	2回/年	6回/年	2回/年	◎
木質資源利用ボイラー設置数	2施設	2施設	10施設	×

分野別ビジョン2 「源流域としての河川を守ります」



伊南川

この分野では、河川などの監視・調査を継続的に実施するとともに、公共下水道の推進や合併処理浄化槽設置など排水処理に努め、環境への負荷の低減を図っていきます。環境指標の評価では、過疎化による世帯減少等により、汚水処理人口・普及率目標達成が難しく、個人で設置する合併浄化槽への取り組み強化、普及促進に向けた啓発活動を強化していきます。

評価指標	平成29年度	令和3年度	令和9年度目標値	評価
汚水処理人口の普及率	77.8%	80.0%	88.5%	△
主要な河川・湧水の基準	環境・水質基準に適合		現状維持	◎

分野別ビジョン3 「放射線対策を推進し、健康で安心な生活環境をつくります」

この分野では、安全・安心なまちづくりを目的とした放射線対策の推進と、化学物質や公害など健康影響についての、正しい知識の普及や情報提供に努めていきます。環境指標の評価では、町役場公用車における低公害車導入台数について、導入コスト面や電気自動車の充電設備等、課題と地域性を含め今後も新規車両購入の際に低公害車の導入検討をしていきます。

評価指標	平成29年度	令和3年度	令和9年度目標値	評価
空間線量モニタリング回数	1回/月	1回/月	現状維持	◎
町役場での低公害車導入台数	10台	12台	15台	◎

ホームページ

はコチラ▶



福島県知事選挙開票結果

候補者(届出順)	選挙結果	党派	全体得票数	町の得票数
内堀 まさお	当選	無所属	576,221 票	7,663 票
草野 よしあき		無所属	77,196 票	1,220 票
合計			653,417 票	8,883 票

本町の有権者数・投票者数・投票率

性別	有権者数	投票者数	投票率
男性	6,185 人	4,427 人	71.58%
女性	6,357 人	4,565 人	71.81%
男女	12,542 人	8,992 人	71.70%



任期満了に伴う福島県知事選挙は10月30日に投票が行われ、現職の内堀雅雄氏が再選を果たしました。南会津町の投票率は71.70%で、前回から2.08ポイント下回りました。また、福島県全体の投票率は42.58%でした。



開票結果詳細は
コチラから

【問合せ】

町選挙管理委員会(総務課) 電話 0241-62-6100

information

03

福島県知事選挙の開票結果をお知らせします

information

02

令和4年度上半期分の町の予算執行状況をお知らせします

町では、年間3回(当初予算概要、上半期予算執行状況、決算概要)にわたり、財政状況を公表しています。

今号では、令和4年度上半期(4月から9月まで)の予算執行状況をお知らせします。

一般会計歳入予算科目別執行状況

歳入科目	予算現額	収入済額	収入率
町 税	15億7,671万4千円	9億884万4千円	58%
地方譲与税	2億1,480万4千円	4,434万円	21%
各種交付金	4億5,175万円	2億3,630万円	52%
地方交付税	62億9,004万円	44億1,729万3千円	70%
国庫支出金	12億1,470万1千円	8,129万3千円	7%
県支出金	7億2,313万1千円	5,861万1千円	8%
町 債	11億7,316万4千円	0千円	0%
繰入金	6億1,130万1千円	20万2千円	1%
繰越金	4億379万3千円	0千円	0%
その他	3億6,525万7千円	1億836万6千円	30%
合計	130億2,465万5千円	58億5,524万9千円	45%

※歳入科目の「その他」には、財産収入や寄付金収入などが含まれます。

一般会計歳出予算科目別執行状況

歳出科目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	1億965万6千円	5,380万7千円	49%
総務費	20億1,243万7千円	7億6,944万2千円	38%
民生費	26億2,488万1千円	9億919万8千円	35%
衛生費	10億7,141万1千円	5億7,498万円	54%
農林水産業費	8億2,786万6千円	3億2,789万円	40%
商工費	8億5,358万5千円	3億5,434万2千円	42%
土木費	18億6,859万5千円	4億5,993万7千円	25%
消防費	5億5,762万円	3億5,291万5千円	63%
教育費	13億1,051万3千円	5億1,463万9千円	39%
公債費	16億8,486万9千円	8億8,090万6千円	52%
その他	1億322万2千円	252万5千円	2%
合計	130億2,465万5千円	52億58万1千円	40%

※歳出科目の「その他」には、予備費や労働費などが含まれます。

特別会計予算執行状況

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	16億8,096万3千円	5億8,474万8千円	35%	6億837万9千円	36%
後期高齢者医療特別会計	2億5,380万円	6,885万8千円	27%	6,961万3千円	27%
介護保険特別会計	23億6,486万円	9億9,460万8千円	42%	9億4,703万5千円	40%

企業会計予算執行状況

会計区分	収支区分	収入予算現額	収入済額	収入率	支出予算現額	支出済額	執行率
水道事業	収益的収支	6億319万7千円	2億3,382万7千円	39%	5億8,159万円	9,096万8千円	16%
	資本的収支	3億2,684万7千円	9,339万3千円	29%	5億1,438万9千円	1億4,502万8千円	28%
下水道事業	収益的収支	6億9,508万5千円	1億977万7千円	16%	6億9,441万3千円	7,610万5千円	11%
	資本的収支	3億644万4千円	2億4,452万6千円	80%	3億1,960万5千円	1億1,467万1千円	36%

※水道事業・下水道事業ともに、資本的収支面で不足額が生じていますが、内部留保資金などで補てんします。

information

04

会津高原4スキー場シーズン券のご案内

会津高原4スキー場(だいくら、たかつえ、高畑、南郷)では、町民を対象としたシーズン券を販売しています。4スキー場で使用できる「共通シーズン券」や各スキー場に限定した「単独シーズン券」をご用意していますので、ご希望に応じて、お買い求めください。

【注意事項】

- 1 申込書は、取り扱い窓口及び役場(本庁・各支所)に備え付けてあります。
- 2 共通シーズン券は、町外在住で町内に勤務されている方も購入することができます。

【購入方法】

- 1 申込書に必要事項を記載の上、顔写真(縦4cm×横3cm)2枚を添えて、お申し込みください。
- 2 町内に住所を有していることまたは勤務していることが確認できる証明書等をご持参ください。

単独券区分	料金	共通券区分	料金
高校生	3千円	小・中学生	無料贈呈
大人	1万2千円	高校生	5千円
50歳以上	5千円	大人	1万5千円



【窓口・問合せ ()内はオープン日】

- みなみあいづ観光 電話 0241-62-2250
- 会津高原だいくらスキー場(12/24) 電話 0241-64-2121
- 会津高原たかつえスキー場(12/22) 電話 0241-78-2220
- 会津高原高畑スキー場(12/24) 電話 0241-76-2231
- 会津高原南郷スキー場(12/24) 電話 0241-73-2111